

2024-2025 オーケストラ福山定期

広島交響楽団 プロフィール

Hiroshima Symphony Orchestra

国際平和文化都市「広島」を拠点に「Music for Peace ～音楽で平和を～」を旗印として活動するプロオーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めた。2024年4月からは現首席客演指揮者のクリスティアン・アルミンクが音楽監督に、下野竜也が桂冠指揮者に就任、新たに徳永二男をミュージック・アドバイザーに迎える。秋山和慶が終身名誉指揮者を務めるほか、ウィーン・フィル、コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイデをミュージック・パートナーに、細川俊夫をコンポーザー・イン・レジデンスに迎えている。また、ピアニスト、マルタ・アルゲリッチには2015年の「平和のタペ」コンサートでの共演をきっかけに広響「平和音楽大使」の称号を贈り、相互に平和を希求する音楽活動を続けている。

1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。これまでに「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞」ほか受賞歴多数。2023年には創立60周年を迎えた。

公式Web <http://hirokyo.or.jp/>

京都市交響楽団 プロフィール

City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年、第12代常任指揮者の広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月、広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーを開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。2017年「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞及び「第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」クラシック部門「現代音楽部門賞」を受賞。2020年4月、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一(2022年3月まで)、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッド(2023年3月まで)が就任。2008年4月から2022年3月まで14年間にわたり常任指揮者を務めた広上淳一のもとでは、数々の名演を生み出して黄金時代を築き上げた。2023年4月から第14代常任指揮者に沖澤のどかが就任。さらに2024年4月からは首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリントが就任予定。京響は今、新たなステージへ向けて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

料金表(税込)

大変お得な「年6回定期会員券」をぜひご利用下さい!

全6公演定期会員券(広響3回+京響3回)		
S席	A席	B席
¥27,600	¥22,800	¥18,000

1回券・ペア券より断然お得な料金!!
S席で1枚あたり¥4,600
A席で1枚あたり¥3,800
B席で1枚あたり¥3,000

毎回同じお席をお約束!
お気に入りのお席でお楽しみ頂けます!

良いお席を真っ先に確保!
定期会員券は1回券ペア券より先に発売

広島交響楽団 1回券			
S席	A席	B席	学生(3F)
¥5,500	¥4,500	¥3,500	¥1,750

広島交響楽団 ペア券			
S席ペア	A席ペア	B席ペア	学生
¥9,900	¥8,100	¥6,300	—

京都市交響楽団 1回券			
S席	A席	B席	学生(3F)
¥6,000	¥5,000	¥4,000	¥2,000

京都市交響楽団 ペア券			
S席ペア	A席ペア	B席ペア	学生
¥10,800	¥9,000	¥7,200	—

※学生のペア割引はございません。

※小中学生が学生料金席を購入する場合、同伴の保護者(音楽教室等の指導者を含む)の割引適用は子どもの数以下とし、B席が学生料金になります。

※高校生以上が学生料金席を購入の場合は保護者割引は適用されません。

チケット発売日

定期会員券	2024年1月13日(土)9:00~4月14日(日)	
	リーデンローズチケットセンター、神辺文化会館、沼隈サンパル、ふくやま芸術文化ホール オーケストラ福山定期オンラインチケットのみで販売	
1回券 ペア券 一般発売	2024年	2025年
	4/14公演分▶1月27日(土)	2/8公演分▶11月9日(土)
	6/23公演分▶3月23日(土)	3/9公演分▶12月7日(土)
	9/23公演分▶6月22日(土)	各日、発売開始時間は9:00~ ローソンチケット・チケットぴあは 11/17公演分▶8月17日(土) 10:00~となります。

チケット取扱所

ふくやま芸術文化ホール オーケストラ福山定期オンラインチケット ▶

リーデンローズチケットセンター TEL. 084-928-1810

神辺文化会館、沼隈サンパル、ローソンチケット、チケットぴあ



オーケストラ福山定期へのご支援を お願いいたします

オーケストラ福山定期は、「福山らしい歴史・文化・芸術が大切に継承され、市民の誇りが醸成されているまち(福山みらい創造ビジョン)」の実現と、次世代を担う児童・生徒の健全な育成を目的に実施されるものです。年10回の公演のうち4公演は福山市・府中市内の中学2年生全員招待公演となります。ご賛同頂ける個人の方々向けの寄附金付きのチケットも販売いたします。寄附受納書は「免税証明書」として寄附金控除申請の際にご利用いただけますので、是非ご支援をお願い致します。

■販売場所 / ふくやま芸術文化ホール オーケストラ福山定期オンラインチケット、リーデンローズチケットセンター、神辺文化会館、沼隈サンパル

■単券各種、ペア券各席種 / 1枚につき5,000円の寄附金

■定期会員各席種 / 6公演で10,000円の寄附金



ついに始動! 開館30年を迎え、今リーデンローズに新たな歴史が刻まれる



オーケストラ福山定期

全国有数の優れた音響を誇るリーデンローズで、国内トップ・クラスのオーケストラの定期演奏会を聴く。話題の指揮者やソリストが次々に登場。よく知られた名曲から演奏会では滅多に聴けない貴重な作品まで。迫力のオーケストラ・サウンドを堪能しよう! 福山市・府中市内の中学2年生全員が、対象の特別無料公演では同じ内容を聴くことができる。

主催 / 福山市、(公財)ふくやま芸術文化財団 ふくやま芸術文化ホール 協力 / 府中市

特別協賛 / 公益財団法人 小松育英会、エフピコグループ

お問い合わせ リーデンローズ TEL. 084-928-1810

〒720-0802 広島県福山市松浜町二丁目1番10号

2024 4 April

クリスティアン・アルミンク音楽監督就任披露公演

4.14(日) 14:00開演 広島交響楽団 一般公演

Sun. 14 April, 2024 14:00 Hiroshima Symphony Orchestra



©Shumpei Ohsugi

指揮: クリスティアン・アルミンク

(広島交響楽団音楽監督/2024~) Conductor: Christian Arming, Music Director

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番変ホ長調Op.73「皇帝」
リヒャルト・シュトラウス(生誕160周年):アルプス交響曲 Op.64

Beethoven: Piano Concerto No.5 in E-flat major Op.73 "Emperor"
Richard Strauss: An Alpine Symphony Op.64



©Gabriela Brandenstein

ピアノ:
ティル・フェルナー
Piano: Till Fellner

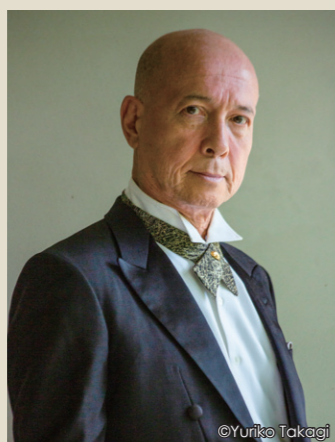
高みへ、アルミンク・広響 始動

アルプスの神秘的な夜明けが〈アルミンク・広響〉の門出を祝福する。壮大なシンフォニーの幕開け。大自然への崇拝に隠されたリヒャルト・シュトラウスの思いとは、リヒャルト・シュトラウスの「アルプス交響曲」はパンダ(舞台外奏者)も要する大編成の大曲(単一楽章で約50分)で、演奏会で聴ける機会は貴重。そして、楽聖ベートーヴェンがウィーン居住時、ウィーンを包囲したナポレオン軍が市内を砲撃する中でも書かれ、圧倒的な名作として聴衆を魅了する「皇帝」。世界が注目するピアニスト、フェルナーの神業テクニックと研ぎ澄まされた感性でベートーヴェンの素顔に迫る。

2024 6 June

6.23(日) 16:00開演 京都市交響楽団 一般公演

Sun. 23 June, 2024 16:00 City of Kyoto Symphony Orchestra



©Yuriko Takagi

指揮: 井上 道義

Conductor: Inoue Michiyoshi

合唱: 京響コーラス
Chorus: Kyoto Symphony Chorus

ショスタコーヴィチ:チェロ協奏曲第1番変ホ長調Op.107
チェロ協奏曲第2番ト長調Op.126
交響曲第2番ロ長調Op.14「十月革命」

Shostakovich: Cello Concerto No.1 in E-flat major Op.107
Cello Concerto No. 2 in G major Op.126
Symphony No.2 in B major Op.14 "A dedication to October"



©James McMillan

チェロ:
アレクサンドル・クニャーゼフ
Violoncello:
Alexander Kniazev

井上道義、ラスト京響定期はショスタコーヴィチ祭り!
盟友クニャーゼフとの共演も聴き納め!

ショスタコーヴィチ三昧の定期。現代ロシアのチェロ界を代表するアレクサンドル・クニャーゼフによるチェロ・コンチェルト2曲。どちらも30分を超える大作。第1番はプロコフィエフのチェロとオーケストラのための交響的協奏曲を聴いた時に受けた衝撃から生まれ、4つの楽章から構成(コンチェルトの楽章は通常は3つ)されている。プロコフィエフへの挑戦のような仕上がりの第1番はチェロの名手ロストロポーヴィチに捧げられ、彼が初演も行った。7年後に完成した第2番はもう他の作曲家を意識せず、ショスタコーヴィチ独自の出来上がりとなった。心の底から湧き出るような始まりの第1楽章、第2楽章スケルツォ〜第3楽章フィナーレと連続で演奏される。皮肉っぽいショスタコーヴィチ独特の作風とホルンによるファンファーレで始まる第3楽章は華々しくも印象的。そしてエンディングは独奏チェロと打楽器の奇妙なやり取りで幕を閉じる。交響曲第2番は十月革命の10周年記念日を讃えるため作曲された。混沌とした「序奏」から始まり、フーガを経て混声合唱が入る「コーダ」へと進む。京響コーラスが共演。井上道義、ラスト・イン・京響。お聴き逃しなく!

2024 9 September

9.23(月・休) 16:00開演 京都市交響楽団 一般公演

Mon. 23 September, 2024 16:00 City of Kyoto Symphony Orchestra



©Florian Hammerich

指揮: 阪 哲朗

Conductor: Ban Tetsuro

9.24(火) 14:00開演 京都市交響楽団 中学生招待公演

Tue. 24 September, 2024 14:00 Concert only for Junior High School students

ドヴォルザーク:交響曲第8番ト長調Op.88
ブラームス:ハンガリー舞曲集より第1番、第4番、第5番、第6番、第7番、第10番
ドヴォルザーク:チェコ組曲ニ長調Op.39

Dvořák: Symphony No.8 in G major Op.88
Brahms: Hungarian Dances - Nos. 1, 4, 5, 6, 7 & 10
Dvořák: Czech Suite in D major Op.39

ブラームス、ドヴォルザークと阪哲朗

ドヴォルザークの才能を称えていたブラームスは、この若く貧しい作曲家を援助するため、作曲を委嘱したり、出版社を紹介したりしていたらしい。ハンガリー舞曲集がヒットしたブラームス。出版社はスラヴ舞曲集の作曲をドヴォルザークに勧め、これも見事にヒット。こうして世に出たドヴォルザークは、偉大なる老作曲家ブラームスとの交流を通じて、お互いがとても似ていることに気づいて驚きと戸惑いを覚えたそう。指揮は、2023年4月からびわ湖ホール芸術監督を務める阪哲朗。ドイツを中心に数多くの劇場でオペラを指揮し、その豊富な経験と知識で世界レベルのオペラ、オーケストラ・プログラムを日本で上演することに意欲を燃やしている。ブラームスとドヴォルザーク、似たもの同士2人の作品からお互いを称え合うような面目躍如のプログラムと言えるだろう。

2024 11 November

11.17(日) 16:00開演 京都市交響楽団 一般公演

Sun. 17 November, 2024 16:00 City of Kyoto Symphony Orchestra

11.18(月) 14:00開演 京都市交響楽団 中学生招待公演

Mon. 18 November, 2024 14:00 Concert only for Junior High School students



©Felix Broede

指揮: 沖澤 のどか

(京都市交響楽団常任指揮者/2023~) Conductor: Okisawa Nodoka, Chief Conductor

ブラームス:セレナード第1番ニ長調Op.11
ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲ニ長調Op.61

Brahms: Serenade No. 1 in D major Op.11
Beethoven: Violin Concerto in D major Op.61



©Sebastian Orr

ヴァイオリン:
ジョシュア・ブラウン
Violin: Joshua Brown

沖澤のどかのブラームス「セレナード 第1番」、そしてジョシュア・ブラウンのベートーヴェン

ブラームスのセレナードは、ハイドン研究の成果を反映しようとしたためか、ブラームスの曲想からかけ離れ、あまり演奏されることはない。しかし、陽気なメロディと明るい雰囲気は若きデモルト時代、宮廷のお抱えの作曲家で生活にゆとりがあり精神的に安定したブラームスをとてても良く感じられる。この第1番は6楽章からなっており、ブラームスらしくらめキャッチーな旋律が各楽章に現れる。特に第4楽章メヌエットはTVドラマでも使われたので皆様も一度は聴いたことがあるのではないだろうか。ジョシュア・ブラウンは新進気鋭のヴァイオリニスト。シカゴ音楽院、ニューイングランド音楽院で学び、15歳の時にクリーブランド管弦楽団にデビュー。2016年ストラディヴァリウス国際ヴァイオリン・コンクールで最優秀賞を受賞。2019年第10回レオポルト・モーツァルト国際ヴァイオリン・コンクールで優勝。他にも様々なコンクールで優勝を果たし、「ソウルフルで繊細」、「中毒になるくらいに煌めき」と評された、23歳の俊英の登場!秀作ベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を、若きソリストとマエストロによる新鮮な現代の演奏でお楽しみください。

2025 2 February

2.7(金) 14:00開演 広島交響楽団 中学生招待公演

Fri. 7 February, 2025 14:00 Concert only for Junior High School students

2.8(土) 14:00開演 広島交響楽団 一般公演

Sat. 8 February, 2025 14:00 Hiroshima Symphony Orchestra



©Yasuo Fujii

指揮: マティアス・バーメルト

Conductor: Matthias Bamert

チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲ニ長調Op.35
交響曲第5番ホ短調Op.64

Tchaikovsky: Violin Concerto in D major Op.35
Symphony No.5 in E minor Op.64



©Victor Marin

ヴァイオリン: 金川 真弓
Violin: Kanagawa Mayumi

〜ロシア《孤高の作曲家》〜

オペラ、バレエから独奏曲まで叙情的で美しく物憂げな旋律と和声で数々の名作を残したロシアを代表する作曲家チャイコフスキーに焦点をあてる。スイスの名匠バーメルトを迎えて、2019年チャイコフスキー国際コンクール第4位、18年ロン=ティボー国際音楽コンクール第2位および最優秀協奏曲賞を受賞した金川真弓とお贈りするプログラム。

2025 3 March

3.9(日) 14:00開演 広島交響楽団 一般公演

Sun. 9 March, 2025 14:00 Hiroshima Symphony Orchestra

3.10(月) 14:00開演 広島交響楽団 中学生招待公演

Mon. 10 March, 2025 14:00 Concert only for Junior High School students



指揮&ピアノ: ウェイン・マーシャル

Conductor & Piano: Wayne Marshall

ガーシュウィン:「ストライク・アップ・ザ・バンド」序曲
ラプソディ・イン・ブルー
キューバ序曲
セカンド・ラプソディ (オリジナル版)
ガーシュウィン (ベネット編曲):交響的絵画「ポーギーとベス」

Gershwin: Strike Up the Band Overture
Rhapsody in Blue
Cuban Overture
Second Rhapsody (Original Version)
A Symphonic Picture "Porgy and Bess" (arr.: Bennett)

〜ガーシュウィン! ガーシュウィン!〜

オルガン・ピアノ、そして指揮者として才能を開花させたウェイン・マーシャルがベルリンフィルの野外コンサートを指揮したのが2021年のこと。そして今回、日本デビューを広島で飾ることとなった。演目にも拘った「オール・ガーシュウィン・プログラム」を披露する。特に「ラプソディ・イン・ブルー」と「セカンド・ラプソディ」の2曲でソリストを兼任するのもマーシャルならではのサービスである。シーズンを締めくくる大トリとして、POPSIに定評のある広響がノリノリの演奏で楽しませてくれるに違いない。